

令和元年度事業報告

1 総務関係

事 項	実 施 状 況
(1) 第40回通常総会の開催	<p>開催日：令和元年6月19日（水） 場 所：ソラリア西鉄ホテル 議 事：竹島会長が議長となり、次の議案について審議し、原案のとおり承認された。</p> <p>第1号議案 平成30年度事業報告及び収支決算について 第2号議案 剰余金の処分について 第3号議案 令和元年度事業計画及び収支予算について 第4号議案 借入金の限度額について 第5号議案 取引金融機関の指定について 第6号議案 理事会への委任及び会長の専決処分について 第7号議案 役員を選任について</p> <p>全議案、原案どおり議決、承認された。</p> <p>なお、第7号議案のうち役員を選任については、会長以外の現役員の任期が令和元年6月末までとなっているため、改選を行うもので、基本方針として現役員にお願いし、推薦母体内の人事異動等の理由により退任された役員について補充を行ったもの。</p>
(2) 理事会の開催 ①第1回理事会	<p>開催日：令和元年6月7日（金） 場 所：福岡人材開発センター 議 事：竹島会長欠席のため、会長代行の杉山副会長が議長となり次の議案について審議し、原案のとおり承認された。</p> <p>第1号議案 平成30年度事業報告及び収支決算について 第2号議案 剰余金の処分について 第3号議案 令和元年度事業計画及び収支予算について 第4号議案 借入金の限度額について 第5号議案 取引金融機関の指定について 第6号議案 理事会への委任及び会長の専決処分について 第7号議案 役員を選任について</p> <p>6月19日（水）に開催する第40回通常総会に提出予定の案件について第1号議案から第7号議案について審議し、原案のとおり承認された。</p>
②第2回理事会	<p>開催日：令和元年10月2日（水） 場 所：福岡人材開発センター 議 事：竹島会長欠席のため、会長代行の杉山副会長が議長となり次の議案について審議し、原案のとおり承認された。</p> <p>第1号議案 令和元年度福岡県職業能力開発協会会長表彰について 第2号議案 福岡県職業能力開発協会就業規則の改正について</p> <p>第1号議案は、令和元年11月21日（木）に福岡市立東市民センター（なみきスクエア）で開催される福岡県職業能力開発促進大会（福岡県優秀技能者等表彰式）において会長表彰を授与する方の選考を行ったもの。</p>
(3) 監査	<p>開催日：令和元年5月21日（火） 場 所：福岡人材開発センター</p> <p>松岡監事、江副監事の2名の監事により、平成30年度の業務実施結果及び収支決算、経理処理の監査を受け、適正妥当と認められた。</p> <p>なお、監査の結果については、令和元年6月19日（水）に開催の第40回通常総会において江副監事から報告された。</p>
(4) 会報の発行	<p>『能力開発ふくおか』第84号（令和元年10月発行）及び第85号（令和2年2月発行）を発行し、会員、福岡県内の公共職業訓練施設、公共職業安定所、各都道府県協会等に配付した。</p>

事 項	実 施 状 況										
(5) 会員組織	<p>令和2年3月31日現在の会員数は、次のとおり。</p> <table border="0"> <tr> <td>会社、事業所会員</td> <td>56 会員</td> </tr> <tr> <td>団体会員</td> <td>68 会員</td> </tr> <tr> <td>認定訓練会員</td> <td>5 会員</td> </tr> <tr> <td>その他の会員</td> <td>4 会員</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>133 会員</td> </tr> </table> <p>昨年度より3会員減となった。会員数減少の要因としては、会員企業が支出の削減を図られたこと等が想定される。</p>	会社、事業所会員	56 会員	団体会員	68 会員	認定訓練会員	5 会員	その他の会員	4 会員	合 計	133 会員
会社、事業所会員	56 会員										
団体会員	68 会員										
認定訓練会員	5 会員										
その他の会員	4 会員										
合 計	133 会員										
(6) 関係団体行事への出席	<p>職業能力開発協会連絡会議に出席したほか、会員団体が主催する新年賀詞交換会及び総会など各種行事にも可能な限り出席し、相互の連携強化、意見交換、当協会への支援促進などに努めた。</p>										
① 9 都道府県職業能力開発協会連絡会への出席	<p>この連絡会は全国各地の大規模な職業能力開発協会が中央職業能力開発協会もメンバーとして、協会運営上の課題を議論し、あるいは厚生労働省へ意見提出等するため設置しているもの。</p> <p>出席者は、専務理事・事務局長レベル、中央職業能力開発協会は理事長及び部長等。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回中央協会主催会議（令和元年 7月18日、19日 於、北海道） ・第2回中央協会主催会議（令和元年12月19日 於、東京都） <p>メンバーの地方協会は次のとおり。</p> <p>北海道、宮城県、東京都、神奈川県、愛知県、大阪府、兵庫県、広島県、福岡県</p>										
②九州ブロック職業能力開発協会連絡会議への出席	<p>総務部門と技能検定等事業部門の2部門に分別してのブロック主催会議及び中央職業能力開発協会主催による会議において、各協会の有する事務的課題についての議論を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総務部門会議（令和元年9月12日 於、佐賀県） ・中央協会主催会議（令和2年1月22日 於、福岡県） ・事業部門会議（令和2年2月20日 於、大分県） 										
(7) 表彰等の推薦	<p>①叙勲 (技能検定功労)</p> <p><瑞宝単光章受章者></p> <p>令和元年春 田中正男 氏（久留米装飾） 令和元年秋 中井ミヤ子 氏（安川マニュファクチャリング㈱）</p> <p>※瑞宝章（ずいほうしょう） 国及び地方公共団体の公務又は公共的な業務に長年にわたり従事して功労を積み重ね成績を挙げた方に授与されるもの。</p> <p>②厚生労働大臣表彰・中央職業能力開発協会会長表彰</p> <p><大臣表彰受賞者（技能検定関係功労者）> 坂田一則 氏、橋口律雄 氏</p> <p><中央協会会長表彰受賞者（技能検定委員功労者）> 今谷豊 氏、細井隆博 氏、坂本信一 氏、久我誠 氏、平川義紘 氏、山下清彦 氏</p> <p>・職業能力開発関係表彰式（令和元年11月25日（月）於、東京都「明治記念館」） 協会事務局職員陪席</p>										
(8) 令和元年度福岡県ものづくり技能フェスティバル	<p>福岡県ものづくり技能フェスティバルは、本県の産業経済基盤を支えている技能労働者の社会的評価の向上や熟練技能者の技能継承を図るとともに、若年者が進んで技能労働者を目指すような環境を整備し、本県産業経済の振興を目的として、福岡県、(一社)福岡県技能士会連合会及び当協会とで実行委員会を組織して開催しているもので、当協会は実行委員会事務局の役割も担った。</p> <p>内容としては、福岡県の優秀技能者等を表彰する福岡県職業能力開発促進大会とともに、(一社)福岡県技能士会連合会、(一社)福岡市技能職団体連合会及び当協会による「おしごとフェスタ in 福岡2019」及び県内の高等技術専門校等が地域の特性と専門校の特徴を生かして開催する技能啓発イベントという構成で開催した。</p>										

事 項	実 施 状 況
<p>①福岡県職業能力開発促進大会</p>	<p>開催日：令和元年11月21日（木） 場所：福岡市立東市民センター（なみきスクエア）なみきホール 内 容： ・表彰式 《知事表彰》 授与者：大曲副知事 優秀技能者 21名 優良技能者 2名 認定職業訓練関係優良事業所・団体 1事業所 認定職業訓練関係功労者 3名 技能検定関係功労者 14名 技能グランプリ入賞者 5名 技能五輪全国大会入賞者 2名 全国障害者技能競技大会（アビリンピック）入賞者 1名 技能検定成績優秀合格者 24名 計 72名・1事業所 《福岡県職業能力開発協会会長表彰》 授与者：杉山副会長 認定職業訓練関係功労者 3名 技能検定関係功労者 40名 技能五輪全国大会入賞者 2名 技能検定成績優秀合格者 10名 計 55名 《（一社）福岡県技能士会連合会会長表彰》 授与者：黒木会長 技能グランプリ入賞者 3名</p> <p>・講演＜若年技能者人材育成支援等事業（厚生労働省委託事業）＞ 「企業づくりと未来の展望～次代の社員と経営者に向けて、わが社の取り組み～」 ㈱筑紫工業 代表取締役 福岡県建具・木工協同組合 副理事長 （一社）福岡県中小企業家同友会 代表理事 新内 一秋 氏</p> <p>＜福岡県職業能力開発協会会長表彰の概要＞ ・認定職業訓練の事業所又は団体の事業主、役員及び職員で職業訓練の普及、振興又は訓練内容及び訓練水準の向上に努め、職業訓練の発展に寄与した者 ・技能検定関係功労者は、技能検定委員として5年以上実技試験の実施に貢献した者 ・技能五輪全国大会入賞者は、第56回大会（平成30年度）における敢闘賞入賞者 ・技能検定成績優秀合格者は、協会が実施した技能検定試験3級の合格者で実技試験及び学科試験の得点が、一定の基準以上で各職種の合格成績が最も優秀な者</p>
<p>②おしごとフェスタ in 福岡2019 の実施</p>	<p>開催日：令和元年8月22日（木）～24日（土） 場所：福岡国際会議場 多目的ホール 内 容：小中学生を対象とした「おしごと体験教室」、全技連マイスターの実演及び博多職人の技の紹介等を実施した。 ＜若年技能者人材育成支援等事業（厚生労働省委託事業）＞ ・「おしごと体験教室2019」 小学生を対象とした、18職種の「おしごと体験教室」を実施した。 （福岡県職業能力開発協会） ＜参加の職種＞ 和裁、婦人子供服製造、菓子製造、印刷、フラワー装飾、印章彫刻、時計修理、建具製作、畳製作、鉄筋施工、左官、建築大工、塗装、造園、建築板金、冷凍空気調和機器施工、とび、日本料理 ・「匠の技フェア」 全技連マイスターが長年培った卓越した技能の実演やものづくり体験教室を実施した。（（一社）福岡県技能士会連合会・福技連マイスター会） ・「博多職人展」 作品展示や実演等による博多職人の「技」の紹介や子供のものづくり体験教室を実施した。（（一社）福岡市技能職団体連合会）</p>

事 項	実 施 状 況																										
<p>③県立高等技術専門学校及び福岡障害者職業能力開発校における技能啓発イベント</p>	<p><全技連マイスターの概要> 技能検定で、特級、1級、単一等級試験に合格した技能士で20年以上の実務経験があり、優れた技能、実績を持ち、後進の育成・技能伝承に熱心な者の中から(一社)全国技能士会連合会から認定されたもの。</p> <p>内 容：各校を開放し、職業訓練生の作品展示、熟練技能者の実演及びものづくり体験教室等を実施した。 次の6校が、それぞれの地域の特性と専門学校の特徴を生かした技能祭等を開催した。</p> <table border="1" data-bbox="496 472 1193 730"> <thead> <tr> <th>開催期間</th> <th>開催校</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年10月20日(日)</td> <td>福岡高等技術専門学校</td> </tr> <tr> <td>令和元年11月2日(土)</td> <td>戸畑高等技術専門学校</td> </tr> <tr> <td>令和元年11月10日(日)</td> <td>久留米高等技術専門学校</td> </tr> <tr> <td>令和元年11月23日(土)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和元年11月3日(日)</td> <td>大牟田高等技術専門学校</td> </tr> <tr> <td>令和元年10月26日(土)</td> <td>田川高等技術専門学校</td> </tr> <tr> <td>令和元年11月23日(土)</td> <td>福岡障害者職業能力開発校</td> </tr> </tbody> </table>	開催期間	開催校	令和元年10月20日(日)	福岡高等技術専門学校	令和元年11月2日(土)	戸畑高等技術専門学校	令和元年11月10日(日)	久留米高等技術専門学校	令和元年11月23日(土)		令和元年11月3日(日)	大牟田高等技術専門学校	令和元年10月26日(土)	田川高等技術専門学校	令和元年11月23日(土)	福岡障害者職業能力開発校										
開催期間	開催校																										
令和元年10月20日(日)	福岡高等技術専門学校																										
令和元年11月2日(土)	戸畑高等技術専門学校																										
令和元年11月10日(日)	久留米高等技術専門学校																										
令和元年11月23日(土)																											
令和元年11月3日(日)	大牟田高等技術専門学校																										
令和元年10月26日(土)	田川高等技術専門学校																										
令和元年11月23日(土)	福岡障害者職業能力開発校																										
<p>④福岡県立高等技術専門学校技能競技大会</p>	<p>内 容：2種目について各校で開催し、全ての競技大会が終了した際に採点を行い、各上位の者に対し福岡県労働局長名の賞状及びメダルを授与した。</p> <p>(普通旋盤種目)</p> <table border="1" data-bbox="489 860 1286 987"> <thead> <tr> <th>開催校</th> <th>開催日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>久留米高等技術専門学校</td> <td>令和元年12月5日(木)</td> </tr> <tr> <td>福岡高等技術専門学校</td> <td>令和元年12月24日(火)</td> </tr> <tr> <td>小竹高等技術専門学校</td> <td>令和2年2月13日(木)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(手溶接種目、半自動溶接種目)</p> <table border="1" data-bbox="489 1021 1286 1149"> <thead> <tr> <th>開催校</th> <th>開催日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>福岡高等技術専門学校</td> <td>令和元年12月17日(火)</td> </tr> <tr> <td>戸畑高等技術専門学校</td> <td>令和元年12月17日(火)</td> </tr> <tr> <td>大牟田高等技術専門学校</td> <td>令和元年12月17日(火)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3次元CAD)</p> <table border="1" data-bbox="489 1182 1286 1346"> <thead> <tr> <th>開催校</th> <th>開催日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>福岡高等技術専門学校</td> <td>令和元年11月29日(金)</td> </tr> <tr> <td>小竹高等技術専門学校</td> <td>令和元年11月29日(金)</td> </tr> <tr> <td>久留米高等技術専門学校</td> <td>令和元年11月29日(金)</td> </tr> <tr> <td>福岡障害者職業能力開発校</td> <td>令和元年11月29日(金)</td> </tr> </tbody> </table>	開催校	開催日	久留米高等技術専門学校	令和元年12月5日(木)	福岡高等技術専門学校	令和元年12月24日(火)	小竹高等技術専門学校	令和2年2月13日(木)	開催校	開催日	福岡高等技術専門学校	令和元年12月17日(火)	戸畑高等技術専門学校	令和元年12月17日(火)	大牟田高等技術専門学校	令和元年12月17日(火)	開催校	開催日	福岡高等技術専門学校	令和元年11月29日(金)	小竹高等技術専門学校	令和元年11月29日(金)	久留米高等技術専門学校	令和元年11月29日(金)	福岡障害者職業能力開発校	令和元年11月29日(金)
開催校	開催日																										
久留米高等技術専門学校	令和元年12月5日(木)																										
福岡高等技術専門学校	令和元年12月24日(火)																										
小竹高等技術専門学校	令和2年2月13日(木)																										
開催校	開催日																										
福岡高等技術専門学校	令和元年12月17日(火)																										
戸畑高等技術専門学校	令和元年12月17日(火)																										
大牟田高等技術専門学校	令和元年12月17日(火)																										
開催校	開催日																										
福岡高等技術専門学校	令和元年11月29日(金)																										
小竹高等技術専門学校	令和元年11月29日(金)																										
久留米高等技術専門学校	令和元年11月29日(金)																										
福岡障害者職業能力開発校	令和元年11月29日(金)																										
<p>⑤第26回 全国建築塗装技能競技大会 (共催イベント)</p>	<p>開催日：令和元年10月16日(水)17日(木) 場所：西日本総合展示場新館 A展示場 内 容：塗装技能向上を目的に事前に与えられた課題を2日間かけて、その作業動作及び完成度を競い合い、技術や能力の向上を図った。 実施団体：(一社)日本塗装工業会</p>																										

2 技能検定第1課事業

事 項	実 施 状 況																																																																																		
(1) 技能検定試験の実施	<p>技能検定は、働く人達の有する技能と技能に関する知識を一定の基準によって検定し、国として証明する技能の国家検定制度で、その合格者に相応の称号を付与することにより技能及び職業訓練の成果に対する社会一般の評価を高め、そのことによって労働者の技能習得意欲を増進させ、ひいては労働者の技能と地位の向上、産業の発展に資するもので職業能力開発促進法に基づき実施されている。</p> <p>各年度の検定は、国（厚生労働省）が定めた実施計画に基づき、試験問題等の作成は中央職業能力開発協会が、実際の試験の実施は各都道府県がそれぞれ行うこととされ、県の業務のうち受検申請書の受付、具体的な試験実施等の業務は、都道府県職業能力開発協会が行っている。</p> <p>本県では前期（1級・2級・3級43職種73作業、単一等級4職種4作業）、後期（特級18職種、1級・2級・3級41職種50作業）を実施した。</p> <p>平成29年度後期の受検申請から35歳未満の2級及び3級の実技試験受検者について、受検手数料が9,000円減額されることとなった。</p>																																																																																		
①試験実施日程	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">項 目</th> <th style="text-align: center;">前 期</th> <th style="text-align: center;">後 期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施公示</td> <td>平成31年 3月 1日(金)</td> <td>令和元年 9月 2日(月)</td> </tr> <tr> <td>受検申請受付</td> <td>平成31年 4月 3日(水)～ 平成31年 4月 16日(火)</td> <td>令和元年10月 7日(月)～ 令和元年10月18日(金)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">実技 試験</td> <td>問題公表</td> <td>令和元年 5月 31日(金)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">実施日</td> <td>令和元年 6月 7日(金)～ 令和元年 8月 11日(日)★ 令和元年 6月 7日(金)～ 令和元年 9月 10日(火)</td> <td>令和元年12月 6日(金)～ 令和2年 2月16日(日)</td> </tr> <tr> <td>学科試験実施日</td> <td>令和元年 7月 14日(日)★ 令和元年 8月 25日(日) 令和元年 9月 1日(日) 令和元年 9月 8日(日)</td> <td>令和2年 1月 26日(日) 令和2年 2月 2日(日) 令和2年 2月 5日(水) 令和2年 2月 9日(日)</td> </tr> <tr> <td>合格発表</td> <td>令和元年 8月 30日(金)★ 令和元年10月 4日(金)</td> <td>令和2年 3月 13日(金)</td> </tr> </tbody> </table> <p>★印は3級職種対象 《学科試験》 北九州会場（TKP小倉シティセンター、TKP小倉駅前カンファレンスセンター） 福岡会場（TKPガーデンシティ博多）及び久留米会場（久留米地域職業訓練センター）の県内3会場で開催した。</p> <p>《実技試験》 福岡人材開発センターをはじめ、会員企業、団体等のご協力をいただき県内50会場で開催した。</p>	項 目	前 期	後 期	実施公示	平成31年 3月 1日(金)	令和元年 9月 2日(月)	受検申請受付	平成31年 4月 3日(水)～ 平成31年 4月 16日(火)	令和元年10月 7日(月)～ 令和元年10月18日(金)	実技 試験	問題公表	令和元年 5月 31日(金)	実施日	令和元年 6月 7日(金)～ 令和元年 8月 11日(日)★ 令和元年 6月 7日(金)～ 令和元年 9月 10日(火)	令和元年12月 6日(金)～ 令和2年 2月16日(日)	学科試験実施日	令和元年 7月 14日(日)★ 令和元年 8月 25日(日) 令和元年 9月 1日(日) 令和元年 9月 8日(日)	令和2年 1月 26日(日) 令和2年 2月 2日(日) 令和2年 2月 5日(水) 令和2年 2月 9日(日)	合格発表	令和元年 8月 30日(金)★ 令和元年10月 4日(金)	令和2年 3月 13日(金)																																																													
項 目	前 期	後 期																																																																																	
実施公示	平成31年 3月 1日(金)	令和元年 9月 2日(月)																																																																																	
受検申請受付	平成31年 4月 3日(水)～ 平成31年 4月 16日(火)	令和元年10月 7日(月)～ 令和元年10月18日(金)																																																																																	
実技 試験	問題公表	令和元年 5月 31日(金)																																																																																	
	実施日	令和元年 6月 7日(金)～ 令和元年 8月 11日(日)★ 令和元年 6月 7日(金)～ 令和元年 9月 10日(火)	令和元年12月 6日(金)～ 令和2年 2月16日(日)																																																																																
		学科試験実施日	令和元年 7月 14日(日)★ 令和元年 8月 25日(日) 令和元年 9月 1日(日) 令和元年 9月 8日(日)	令和2年 1月 26日(日) 令和2年 2月 2日(日) 令和2年 2月 5日(水) 令和2年 2月 9日(日)																																																																															
合格発表		令和元年 8月 30日(金)★ 令和元年10月 4日(金)	令和2年 3月 13日(金)																																																																																
②技能検定実施結果	<p>a 前期</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="3">前 期</th> </tr> <tr> <th>受検申請者</th> <th>合格者</th> <th>合格率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">全体</td> <td>特 級</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td>1 級</td> <td style="text-align: center;">1,061</td> <td style="text-align: center;">468</td> <td style="text-align: center;">44.1%</td> </tr> <tr> <td>2 級</td> <td style="text-align: center;">1,061</td> <td style="text-align: center;">562</td> <td style="text-align: center;">53.0%</td> </tr> <tr> <td>3 級</td> <td style="text-align: center;">570</td> <td style="text-align: center;">370</td> <td style="text-align: center;">64.9%</td> </tr> <tr> <td>単一等級</td> <td style="text-align: center;">112</td> <td style="text-align: center;">67</td> <td style="text-align: center;">59.8%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: center;">2,804</td> <td style="text-align: center;">1,467</td> <td style="text-align: center;">52.3%</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">学科</td> <td>特 級</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td>1 級</td> <td style="text-align: center;">777</td> <td style="text-align: center;">496</td> <td style="text-align: center;">63.8%</td> </tr> <tr> <td>2 級</td> <td style="text-align: center;">830</td> <td style="text-align: center;">566</td> <td style="text-align: center;">68.2%</td> </tr> <tr> <td>3 級</td> <td style="text-align: center;">520</td> <td style="text-align: center;">408</td> <td style="text-align: center;">78.5%</td> </tr> <tr> <td>単一等級</td> <td style="text-align: center;">94</td> <td style="text-align: center;">69</td> <td style="text-align: center;">73.4%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: center;">2,221</td> <td style="text-align: center;">1,539</td> <td style="text-align: center;">69.3%</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">実技</td> <td>特 級</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td>1 級</td> <td style="text-align: center;">907</td> <td style="text-align: center;">480</td> <td style="text-align: center;">52.9%</td> </tr> <tr> <td>2 級</td> <td style="text-align: center;">868</td> <td style="text-align: center;">529</td> <td style="text-align: center;">60.9%</td> </tr> <tr> <td>3 級</td> <td style="text-align: center;">535</td> <td style="text-align: center;">375</td> <td style="text-align: center;">70.1%</td> </tr> <tr> <td>単一等級</td> <td style="text-align: center;">99</td> <td style="text-align: center;">70</td> <td style="text-align: center;">70.7%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: center;">2,409</td> <td style="text-align: center;">1,454</td> <td style="text-align: center;">60.4%</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	前 期			受検申請者	合格者	合格率	全体	特 級	—	—	—	1 級	1,061	468	44.1%	2 級	1,061	562	53.0%	3 級	570	370	64.9%	単一等級	112	67	59.8%	計	2,804	1,467	52.3%	学科	特 級	—	—	—	1 級	777	496	63.8%	2 級	830	566	68.2%	3 級	520	408	78.5%	単一等級	94	69	73.4%	計	2,221	1,539	69.3%	実技	特 級	—	—	—	1 級	907	480	52.9%	2 級	868	529	60.9%	3 級	535	375	70.1%	単一等級	99	70	70.7%	計	2,409	1,454	60.4%
区 分	前 期																																																																																		
	受検申請者	合格者	合格率																																																																																
全体	特 級	—	—	—																																																																															
	1 級	1,061	468	44.1%																																																																															
	2 級	1,061	562	53.0%																																																																															
	3 級	570	370	64.9%																																																																															
	単一等級	112	67	59.8%																																																																															
	計	2,804	1,467	52.3%																																																																															
学科	特 級	—	—	—																																																																															
	1 級	777	496	63.8%																																																																															
	2 級	830	566	68.2%																																																																															
	3 級	520	408	78.5%																																																																															
	単一等級	94	69	73.4%																																																																															
	計	2,221	1,539	69.3%																																																																															
実技	特 級	—	—	—																																																																															
	1 級	907	480	52.9%																																																																															
	2 級	868	529	60.9%																																																																															
	3 級	535	375	70.1%																																																																															
	単一等級	99	70	70.7%																																																																															
	計	2,409	1,454	60.4%																																																																															

事 項	実 施 状 況					
b 後期	後 期					
	区 分		受検申請者	合格者	合格率	
	全体	特 級	7 6	1 2	1 5. 8%	
		1 級	7 8 2	3 8 7	4 9. 5%	
		2 級	6 1 7	3 0 8	4 9. 9%	
		3 級	5 2 1	3 8 2	7 3. 3%	
		単一等級	5	3	6 0. 0%	
		計	2, 0 0 1	1, 0 9 2	5 4. 6%	
	学科	特 級	7 5	1 1	1 4. 7%	
		1 級	6 0 1	3 9 0	6 4. 9%	
		2 級	5 1 0	3 7 9	7 4. 3%	
		3 級	4 8 3	4 2 8	8 8. 6%	
		単一等級	5	4	8 0. 0%	
		計	1, 6 7 4	1, 2 1 2	7 2. 4%	
	実技	特 級	5 4	3 0	5 5. 6%	
		1 級	6 6 5	3 8 6	5 8. 0%	
		2 級	5 7 5	3 2 1	5 5. 8%	
		3 級	5 0 7	3 8 9	7 6. 7%	
		単一等級	4	3	7 5. 0%	
		計	1, 8 0 5	1, 1 2 9	6 2. 5%	
	c 総計	総 計				
		区 分		受検申請者	合格者	合格率
		全体	特 級	7 6	1 2	1 5. 8%
			1 級	1, 8 4 3	8 5 5	4 6. 4%
			2 級	1, 6 7 8	8 7 0	5 1. 8%
			3 級	1, 0 9 1	7 5 2	6 8. 9%
			単一等級	1 1 7	7 0	5 9. 8%
			計	4, 8 0 5	2, 5 5 9	5 3. 3%
		学科	特 級	7 5	1 1	1 4. 7%
			1 級	1, 3 7 8	8 8 6	6 4. 3%
			2 級	1, 3 4 0	9 4 5	7 0. 5%
			3 級	1, 0 0 3	8 3 6	8 3. 3%
			単一等級	9 9	7 3	7 3. 7%
			計	3, 8 9 5	2, 7 5 1	7 0. 6%
		実技	特 級	5 4	3 0	5 5. 6%
			1 級	1, 5 7 2	8 6 6	5 5. 1%
			2 級	1, 4 4 3	8 5 0	5 8. 9%
			3 級	1, 0 4 2	7 6 4	7 3. 3%
			単一等級	1 0 3	7 3	7 0. 9%
計			4, 2 1 4	2, 5 8 3	6 1. 3%	
(注)全体数は、属人ベースで計上しているため「学科」、「実技」の合計とは一致しません。						
実技試験の実施（基礎級含む）に当たっては、会員企業、団体等のご協力をいただき延べ人員として、検定委員 2, 7 3 4 名、補佐員 2, 9 9 5 名の方々にご尽力いただいた。						
<参考> 過去 5 年間の福岡県における受検申請者の推移						
年 度		2 6	2 7	2 8	2 9	3 0
特 級		6 4	6 1	7 1	7 9	8 1
1 級		2, 1 6 2	1, 9 8 8	1, 9 4 9	2, 0 2 7	1, 9 4 2
2 級		1, 8 4 8	1, 5 6 6	1, 5 7 4	1, 6 7 2	1, 7 1 8
3 級		7 7 8	6 7 7	8 1 8	1, 0 9 6	1, 2 2 5
単一等級		2 0 1	1 9 8	2 1 0	2 0 9	1 6 1
計		5, 0 5 3	4, 4 9 0	4, 6 2 2	5, 0 8 3	5, 1 2 7
平成 2 7 年度の受検申請者数(4, 4 9 0 名)が直近の申請者数と比べて大きく減少したのは、「機械保全」職種(平成 2 6 年度受検者数 8 5 2 名)の技能検定が厚生労働省令により平成 2 7 年度から協会以外の民間指定試験機関へ移管されたことによるもの。						

事 項	実 施 状 況																																								
<p>(2) 技能五輪</p> <p>① 県予選の実施</p>	<p><参考></p> <p>【実技試験受検者の多かった職種（作業）福岡県の上位5位】</p> <p>《前期》 1位 造園工事作業 198名（3級及び五輪を含む） 2位 建設機械整備作業 173名 3位 とび作業 136名（3級及び五輪を含む） 4位 フラワー装飾作業 101名（3級を含む） 5位 普通旋盤作業 95名（3級及び五輪を含む）</p> <p>《後期》 1位 機械検査作業 237名（3級を含む） 2位 機械製図CAD作業 121名（3級を含む） 3位 建築配管作業 108名（3級を含む） 4位 普通旋盤作業 90名（3級のみ） 5位 冷凍空気調和機器施工作業 83名（3級を含む）</p> <p>【技能検定の等級区分】</p> <p>特 級・・・管理者または監督者が通常有すべき技能の程度 1級及び単一等級・・・上級技能者が通常有すべき技能の程度 2 級・・・中級技能者が通常有すべき技能の程度 3 級・・・初級技能者が通常有すべき技能の程度</p> <p><参考>前記中、「五輪を含む」とは 毎年度、後記「技能五輪」全国大会が開催されているが、一部職種については、県代表選手を選出するため技能検定2級実技試験を活用し、その成績が大会出場の判定基準とされているため全国大会参加だけのために当該検定試験を受検した者の意。</p> <p>技能五輪全国大会とは、厚生労働省、中央職業能力開発協会及び開催地都道府県が主催し、文部科学省、経済産業省、国土交通省並びに各都道府県、各都道府県職業能力開発協会、(一社)全国技能士会連合会、(一社)日本経済団体連合会、NHK等の後援を得て開催される青年技能者の技能レベルの日本一を競う技能競技大会であって、その目的は、次代を担う青年技能者に努力目標を与えるとともに、大会開催地域の若年者に優れた技能に身近に触れる機会を提供するなど、技能の重要性、必要性をアピールし、技能尊重気運の醸成を図ることとされている。</p> <p>現在、全国大会は、原則として毎年11月に開催され、国際大会が開催される前の年の大会は、国際大会への派遣選手選考会を兼ねている。</p> <p>全国大会の出場選手は、各都道府県職業能力開発協会等を通じて選抜された者（原則23歳以下）となっている。</p> <p>技能五輪全国大会の予選である技能五輪県予選について、令和元年度全国大会対象の6職種、令和2年度全国大会対象の2職種と併せて8職種について実施した。</p> <p>このうち、令和元年度全国大会については4名が選考され、令和2年度全国大会については次年度に選考される。</p> <p>福岡県大会実施状況</p> <table border="1" data-bbox="470 1563 1098 1868"> <thead> <tr> <th>競技職種</th> <th>参加者</th> <th>技能証</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械組立て</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>令和元年度全国大会</td> </tr> <tr> <td>旋盤</td> <td>16</td> <td>7</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>フライス盤</td> <td>10</td> <td>7</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>洋裁</td> <td>11</td> <td>9</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>造園 ☆</td> <td>5</td> <td>—</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>建築大工</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>令和2年度全国大会</td> </tr> <tr> <td>電気溶接 ☆</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>49</td> <td>26</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※技能証は福岡県大会参加選手の中で一定の成績を収めた選手に交付される。 なお、技能検定2級を受検する際、技能証は実技が免除されるための証明書となる。 ☆の2職種については、技能検定課題を使用しない予選のため、技能振興コーナーで実施した。詳細はP18</p>	競技職種	参加者	技能証		機械組立て	4	2	令和元年度全国大会	旋盤	16	7	〃	フライス盤	10	7	〃	とび	1	1	〃	洋裁	11	9	〃	造園 ☆	5	—	〃	建築大工	1	0	令和2年度全国大会	電気溶接 ☆	1	—	〃	合 計	49	26	
	競技職種	参加者	技能証																																						
機械組立て	4	2	令和元年度全国大会																																						
旋盤	16	7	〃																																						
フライス盤	10	7	〃																																						
とび	1	1	〃																																						
洋裁	11	9	〃																																						
造園 ☆	5	—	〃																																						
建築大工	1	0	令和2年度全国大会																																						
電気溶接 ☆	1	—	〃																																						
合 計	49	26																																							

事 項	実 施 状 況																																																																																						
②全国大会への参加	<p>開 催 日：令和元年11月15日(金)から11月18日(月)まで 開 催 地：愛知県 大会参加者：42職種にわたり全都道府県から1,239名の選手が参加 内 容：福岡県からは、技能五輪県予選を勝ち抜いた選手17名及び団体推薦を受けた選手等の計21名が11職種に参加した。 当協会から杉山副会長を団長に、甲斐専務理事、井上課長、白濱主事の4人が愛知県内の各会場を廻り、出場選手を激励応援した。</p> <p style="text-align: center;">第57回技能五輪全国大会福岡県参加選手及び成績</p> <table border="1" data-bbox="454 515 1428 1198"> <thead> <tr> <th>成績</th> <th>競技職種</th> <th>氏 名</th> <th>所 属</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td rowspan="2">メカトロニクス</td> <td>平田 大樹</td> <td rowspan="2">九州職業能力開発大学校</td> </tr> <tr> <td></td> <td>柳田 大希</td> </tr> <tr> <td></td> <td>構造物鉄工</td> <td>石橋 龍人</td> <td>西日本プラント工業(株)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>電気溶接</td> <td>榊原 翔</td> <td>山九(株)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>〃</td> <td>荒津 賢宏</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td></td> <td>電工</td> <td>木下 翔</td> <td>(株)九電工</td> </tr> <tr> <td></td> <td>〃</td> <td>内海 智裕</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td></td> <td>〃</td> <td>堤 初羅</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td></td> <td>工場電気設備</td> <td>平野 篤</td> <td>西日本プラント工業(株)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>左官</td> <td>宇都宮 零二</td> <td>(株)パウビオジャパン</td> </tr> <tr> <td></td> <td>フラワー装飾</td> <td>板村 千寛</td> <td>専門学校九州スクール・オブ・ビジネス</td> </tr> <tr> <td>銅 賞</td> <td>〃</td> <td>湊上 茉以</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td></td> <td>〃</td> <td>永江 里奈</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>敢闘賞</td> <td>理容</td> <td>山口 蓮斗</td> <td>Hair & Make YAMAGUCHI tousel</td> </tr> <tr> <td></td> <td>洋裁</td> <td>森田 亜美</td> <td>香蘭ファッションデザイン専門学校</td> </tr> <tr> <td></td> <td>〃</td> <td>今里 七海香</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>銅 賞</td> <td>造園</td> <td>橋本 龍之助</td> <td>西日本短期大学</td> </tr> <tr> <td>銅 賞</td> <td>〃</td> <td>松田 武俊</td> <td>(有)若松緑地建設</td> </tr> <tr> <td></td> <td>日本料理</td> <td>佐藤 成里</td> <td>加賀屋 博多店</td> </tr> <tr> <td></td> <td>〃</td> <td>山辺 大誠</td> <td>(株)はつしろ</td> </tr> <tr> <td></td> <td>〃</td> <td>黒石 雅哉</td> <td>日本料理 古仙</td> </tr> </tbody> </table> <p>＜県主催壮行会の開催＞ 10月30日(水)、選手及び指導者、大羽県労働局長、南里県職業能力開発課長等が参列し、県庁8階特別会議室において選手壮行会が開催された。席上、小川洋県知事から選手全員に対し、激励の言葉が贈られた。 協会から杉山副会長が選手団長、甲斐専務理事が副団長として出席。</p>	成績	競技職種	氏 名	所 属		メカトロニクス	平田 大樹	九州職業能力開発大学校		柳田 大希		構造物鉄工	石橋 龍人	西日本プラント工業(株)		電気溶接	榊原 翔	山九(株)		〃	荒津 賢宏	〃		電工	木下 翔	(株)九電工		〃	内海 智裕	〃		〃	堤 初羅	〃		工場電気設備	平野 篤	西日本プラント工業(株)		左官	宇都宮 零二	(株)パウビオジャパン		フラワー装飾	板村 千寛	専門学校九州スクール・オブ・ビジネス	銅 賞	〃	湊上 茉以	〃		〃	永江 里奈	〃	敢闘賞	理容	山口 蓮斗	Hair & Make YAMAGUCHI tousel		洋裁	森田 亜美	香蘭ファッションデザイン専門学校		〃	今里 七海香	〃	銅 賞	造園	橋本 龍之助	西日本短期大学	銅 賞	〃	松田 武俊	(有)若松緑地建設		日本料理	佐藤 成里	加賀屋 博多店		〃	山辺 大誠	(株)はつしろ		〃	黒石 雅哉	日本料理 古仙
成績	競技職種	氏 名	所 属																																																																																				
	メカトロニクス	平田 大樹	九州職業能力開発大学校																																																																																				
		柳田 大希																																																																																					
	構造物鉄工	石橋 龍人	西日本プラント工業(株)																																																																																				
	電気溶接	榊原 翔	山九(株)																																																																																				
	〃	荒津 賢宏	〃																																																																																				
	電工	木下 翔	(株)九電工																																																																																				
	〃	内海 智裕	〃																																																																																				
	〃	堤 初羅	〃																																																																																				
	工場電気設備	平野 篤	西日本プラント工業(株)																																																																																				
	左官	宇都宮 零二	(株)パウビオジャパン																																																																																				
	フラワー装飾	板村 千寛	専門学校九州スクール・オブ・ビジネス																																																																																				
銅 賞	〃	湊上 茉以	〃																																																																																				
	〃	永江 里奈	〃																																																																																				
敢闘賞	理容	山口 蓮斗	Hair & Make YAMAGUCHI tousel																																																																																				
	洋裁	森田 亜美	香蘭ファッションデザイン専門学校																																																																																				
	〃	今里 七海香	〃																																																																																				
銅 賞	造園	橋本 龍之助	西日本短期大学																																																																																				
銅 賞	〃	松田 武俊	(有)若松緑地建設																																																																																				
	日本料理	佐藤 成里	加賀屋 博多店																																																																																				
	〃	山辺 大誠	(株)はつしろ																																																																																				
	〃	黒石 雅哉	日本料理 古仙																																																																																				

事 項	実 施 状 況																																						
(3)若年者ものづくり 競技大会	<p>若年者ものづくり競技大会とは、職業能力開発施設、工業高等学校等において、原則として、技能習得中の企業等に就業していない20歳以下の若年者に対し、ものづくり技能に係る意識を高め、技能習得の目標を与え、技能向上による就業促進、若年技能者の裾野の拡大促進のため厚生労働省と中央職業能力開発協会の主催で毎年度、開催される技能競技大会。</p> <p>開 催 日：令和元年7月31日（水）から8月1日（木）まで 開 催 地：福岡県 大会参加者：15職種に443名の選手が参加 内 容：福岡県からは、5職種に10名が出場した。</p> <p style="text-align: center;">第14回若年者ものづくり競技大会参加選手及び成績</p> <table border="1" data-bbox="456 607 1428 947"> <thead> <tr> <th>成績</th> <th>競技職種</th> <th>氏 名</th> <th>所 属</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">銀 賞</td> <td rowspan="2">メカトロニクス</td> <td>平田 大樹</td> <td rowspan="2">九州職業能力開発大学校</td> </tr> <tr> <td>柳田 大希</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">"</td> <td>下川 翔也</td> <td rowspan="2">福岡県立小倉工業高等学校</td> </tr> <tr> <td>長田 大和</td> </tr> <tr> <td>敢闘賞</td> <td>旋盤</td> <td>大山 拓実</td> <td>九州職業能力開発大学校</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">銀 賞</td> <td>フライス盤</td> <td>空岡 要平</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>建築大工</td> <td>本多 竜星</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">"</td> <td>山本 龍志</td> <td rowspan="2">"</td> </tr> <tr> <td></td> </tr> <tr> <td>敢闘賞</td> <td>"</td> <td>寺岡 佐緒梨</td> <td>福岡県立戸畑工業高等学校</td> </tr> <tr> <td>銀 賞</td> <td>造園</td> <td>浦井 康一</td> <td>西日本短期大学</td> </tr> </tbody> </table> <p><県主催壮行会の開催> 7月24日（水）、選手及び指導者、南里県職業能力開発課長、廣渡県職業能力開発課長補佐等が参列し、県庁2階福祉労働部長室において選手壮行会が開催された。席上、神代福祉労働部長から選手全員に対し、激励の言葉が贈られた。 協会から甲斐専務理事、井上課長が出席。</p> <p><県主催表彰式の開催> 9月13日（金）、同大会では選手が一堂に会した閉会式（表彰式）が実施されないため、県庁2階福祉労働部長室において表彰式が開催された。神代福祉労働部長から入賞者6名にメダルと賞状が伝達され、讃辞とさらなる活躍を期待する言葉が贈られた。</p>	成績	競技職種	氏 名	所 属	銀 賞	メカトロニクス	平田 大樹	九州職業能力開発大学校	柳田 大希		"	下川 翔也	福岡県立小倉工業高等学校	長田 大和	敢闘賞	旋盤	大山 拓実	九州職業能力開発大学校	銀 賞	フライス盤	空岡 要平	"	建築大工	本多 竜星	"		"	山本 龍志	"		敢闘賞	"	寺岡 佐緒梨	福岡県立戸畑工業高等学校	銀 賞	造園	浦井 康一	西日本短期大学
成績	競技職種	氏 名	所 属																																				
銀 賞	メカトロニクス	平田 大樹	九州職業能力開発大学校																																				
		柳田 大希																																					
	"	下川 翔也	福岡県立小倉工業高等学校																																				
		長田 大和																																					
敢闘賞	旋盤	大山 拓実	九州職業能力開発大学校																																				
銀 賞	フライス盤	空岡 要平	"																																				
	建築大工	本多 竜星	"																																				
	"	山本 龍志	"																																				
敢闘賞	"	寺岡 佐緒梨	福岡県立戸畑工業高等学校																																				
銀 賞	造園	浦井 康一	西日本短期大学																																				

3 技能検定第2課事業

事 項	実 施 状 況			
<p>(1)基礎級技能検定試験の実施</p> <p>(2)職業訓練指導員講習(48時間講習)の実施</p>	<p>基礎級技能検定は外国人技能実習生を対象とした「技能実習制度」の一環として、実習生の習得技能等の認定のために実施するもので、随時2級：11職種11作業、随時3級：47職種63作業、基礎級：46職種66作業について実施した。</p>			
	<p>随時3級及び基礎級実施状況</p>			
		総 計		
区 分		受検申請者	合格者	合格率
全体	随時2級	28	0	0.0%
	随時3級	1,797	395	22.0%
	基礎級	2,953	2,866	97.1%
	計	4,778	3,261	68.3%
学科	随時2級	4	0	0.0%
	随時3級	674	398	59.1%
	基礎級	2,942	2,866	97.4%
	計	3,620	3,264	90.2%
実技	随時2級	28	25	89.3%
	随時3級	1,752	1,695	96.7%
	基礎級	2,903	2,862	98.6%
	計	4,683	4,582	97.8%
<p>平成30年度の申請者数(3,155名)から約1.5倍の大幅増となった。随時2、3級については、3号の終了時の必須及び第3号技能実習への移行要件が実技試験のみのため、学科試験を受検しない者が多かった。</p> <p>国籍別は、1位ベトナム(約69%)、2位中国(約9%)、3位インドネシア(約8%)、4位フィリピン(約6%)、5位ミャンマー(約3%)、以下タイ、カンボジア、ネパール、マレーシア、モンゴルの10カ国。</p>				
<p>この講習は、職業能力開発促進法に基づいて、職業訓練指導員に求められる指導方法等に関する能力を付与するために実施する講習であり、この講習を良好な成績で修了した方に対し、当協会会長が「修了証書」を交付する。</p> <p>この「修了証書」をもって、別途、福岡県(職業能力開発課)へ職業訓練指導員免許の申請をすることにより、福岡県知事から免許交付が受けられるもの。</p> <p>職業訓練指導員は、公共の職業訓練施設は勿論のこと、事業所内においても従業員に対する技術・技能の指導者的立場として活躍している。</p> <p>令和元年度は次の日程で職業訓練指導員講習(48時間講習)を実施した。</p> <p>開催日：令和2年2月18日(火)、19日(水)、20日(木)、及び2月25日(火)、26日(水)、27日(木)の6日間 場 所：福岡人材開発センター 講 師：県立高等技術専門校7校の先生方等10名 受講者：61名</p>				

事 項	実 施 状 況
(3)新入社員研修の実施 (自主事業)	<p>会員企業や県内の職業能力開発推進者を選任している事業所の新入社員を対象として研修を行った。</p> <p>実施日：平成31年4月3日（水）4日（木）2日間 場 所：福岡人材開発センター 講 師：社会保険労務士 井原 隆彰 受講者：13名</p>
(4)認定職業能力開発校 の指導・援助	<p>認定職業能力開発校は、職業能力開発促進法第24条によって福岡県知事の認定を受けて設立された職業訓練施設である。</p> <p>当協会は県内の認定職業能力開発校のうち、長期の職業訓練を行う職業訓練施設の指導及び援助を行っており、認定職業能力開発校5校で組織する福岡県認定職業能力開発校連絡協議会（当協会が事務局）と密接な連携のもと下記の事業を行った。</p> <p>(連絡協議会会員)</p> <p>福岡板金高等職業訓練校 福岡豊高等職業訓練校 筑後配管設備高等職業訓練校 北九美容高等技術専門校 山崎高等技術専門校</p>
①連絡協議会総会の 開催	<p>開催日：令和元年6月27日（木） 場 所：福岡人材開発センター 議 事：江副裕紀会長（福岡豊高等職業訓練会会長）が議長となり、次の議案について審議し、原案のとおり承認された。</p> <p>第1号議案 平成30年度事業報告について 第2号議案 平成30年度収支決算について 第3号議案 令和元年度事業計画(案)について 第4号議案 令和元年度収支予算(案)について</p> <p>総会へは、県職業能力開発課の廣渡課長補佐及び三村主査にも出席いただいた。</p>
②九州ブロック認定 職業能力開発校長会 議への参加	<p>開催日：令和元年10月23日（水） 場 所：ホテルメルパルク熊本（熊本市） 参加者：64名（当県から6名）</p>
③訓練生合同体育大会 の開催	<p>開催日：令和元年11月5日（火） 場 所：まどかパーク（大野城総合公園） 内 容：ソフトボール大会を実施</p> <p>参加4チーム（福岡板金高等職業訓練校、福岡豊高等職業訓練校、筑後配管設備高等職業訓練校2チーム） 58名</p>
④訓練生募集対策	<p>認定職業能力開発校広報用パンフレット5,800部を作成し、県内の公共職業安定所及び高校へ配布した。</p>

事 項	実 施 状 況
(5) コンピュータサービス技能評価試験の実施（自主事業）	<p>コンピュータサービス技能評価試験は、教育訓練施設、事業所等において、コンピュータを活用した各種のサービスを行う人々の能力を評価し、技能習得意欲を増進させるとともに、社会的・経済的地位の向上を図ることを目的として行う試験であり、中央職業能力開発協会と密接な連携のもと次のとおり実施した。合格者には、部門名称を付した「技士」の称号が付与される。</p> <p>ア 認定・登録施設試験（県内に約120施設ある中央協会の認定を受けた教育訓練機関等が実施するもの） 令和元年5月7日（火）から令和2年3月31日（火）までの期間に随時実施した。</p> <p>イ 一般募集試験（協会が直接一般の受験者を対象として実施するもの） 前期 9月15日（日） 後期 2月23日（日）</p>

令和元年度コンピュータサービス技能評価試験実施状況

区 分	等級	認定・登録施設			一般募集試験			計		
		申請者	合格者	合格率	申請者	合格者	合格率	申請者	合格者	合格率
ワープロ部門	1級	52	29	55.8%	0	0	0.0%	52	29	55.8%
	2級	996	750	75.3%	4	1	25.0%	1,000	751	75.1%
	3級	1,298	1,221	94.1%	2	1	50.0%	1,300	1,222	94.0%
	小計	2,346	2,000	85.3%	6	2	33.3%	2,352	2,002	85.1%
表計算部門	1級	38	12	31.6%	3	1	33.3%	41	13	31.7%
	2級	981	727	74.1%	8	4	50.0%	989	731	73.9%
	3級	1,561	1,441	92.3%	8	5	62.5%	1,569	1,446	92.2%
	小計	2,580	2,180	84.5%	19	10	52.6%	2,599	2,190	84.3%
情報セキュリティ部門	単一級	20	10	50.0%	0	0	0.0%	20	10	50.0%
	小計	20	10	50.0%	0	0	0.0%	20	10	50.0%
計	1級	90	41	45.6%	3	1	33.3%	93	42	45.2%
	2級	1,977	1,477	74.7%	12	5	41.7%	1,989	1,482	74.5%
	3級	2,859	2,662	93.1%	10	6	60.0%	2,869	2,668	93.0%
	単一級	20	10	50.0%	0	0	0.0%	20	10	50.0%
	計	4,946	4,190	84.7%	25	12	48.0%	4,971	4,202	84.5%

<参考> 過去5年間の福岡県におけるコンピュータサービス技能評価試験受験申請者・合格者の推移

年 度	26	27	28	29	30
受験申請者数	7,691	6,905	6,531	5,747	5,341
合格者数	6,530	5,800	5,464	4,961	4,604
合格率	84.9%	84.0%	83.7%	86.3%	86.2%

受験者数については平成25年度から減少傾向が続いているが、要因としては認定施設が受託している委託訓練の1コース当たりの受講生の減少や、公共職業訓練施設におけるコンピュータ関連科の訓練数減によることなどがある。

事項	実施状況
(6) ビジネス・キャリア 検定試験の実施 (自主事業)	ビジネス・キャリア検定試験は、国が定める職業能力評価基準に準じて事務系職種の幅広い分野をカバーする、唯一の包括的な職業能力検定試験であり、中央職業能力開発協会と密接な連携のもと次のとおり実施した。

①実施日程

	前期日程	後期日程
申請受付	平成31年4月15日(月)～7月26日(金)	令和元年10月7日(月)～12月13日(金)
試験実施日	令和元年10月6日(日)	令和2年2月16日(日)
合格発表	令和元年11月8日(金) [2・3級] 令和元年12月13日(金) [1級]	令和2年3月13日(金)

令和元年度ビジネス・キャリア検定試験実施状況

分野	等級	前期			後期			計		
		申請者	合格者	合格率	申請者	合格者	合格率	申請者	合格者	合格率
人事・人材開発・ 労務管理	2級	36	7	19.4%	33	19	57.6%	69	26	37.7%
	3級	49	24	49.0%	43	13	30.2%	92	37	40.2%
	小計	85	31	36.5%	76	32	42.1%	161	63	39.1%
経理・財務管理	1級	2	1	50.0%	—	—	—	2	1	50.0%
	2級	12	3	25.0%	14	3	21.4%	26	6	23.1%
	3級	12	2	16.7%	14	4	28.6%	26	6	23.1%
	小計	26	6	23.1%	28	7	25.0%	54	13	24.1%
営業・ マーケティング	1級	1	0	0.0%	—	—	—	1	0	0.0%
	2級	65	18	27.7%	57	17	29.8%	122	35	28.7%
	3級	27	16	59.3%	29	15	51.7%	56	31	55.4%
	小計	93	34	36.6%	86	32	37.2%	179	66	36.9%
生産管理	1級	1	1	100.0%	—	—	—	1	1	100.0%
	2級	20	11	55.0%	16	6	37.5%	36	17	47.2%
	3級	32	16	50.0%	19	13	68.4%	51	29	56.9%
	BASIC級	—	—	—	1	1	100.0%	1	1	100.0%
	小計	53	28	52.8%	36	20	55.6%	89	48	53.9%
企業法務・総務	2級	9	3	33.3%	11	8	72.7%	20	11	55.0%
	3級	13	10	76.9%	10	5	50.0%	23	15	65.2%
	小計	22	13	59.1%	21	13	61.9%	43	26	60.5%
ロジスティクス	1級	2	0	0.0%	—	—	—	2	0	0.0%
	2級	35	12	34.3%	36	14	38.9%	71	26	36.6%
	3級	88	32	36.4%	76	33	43.4%	164	65	39.6%
	BASIC級	—	—	—	15	11	73.3%	15	11	73.3%
	小計	125	44	35.2%	127	58	45.7%	252	102	40.5%
経営情報 システム	2級	5	1	20.0%	7	3	42.9%	12	4	33.3%
	3級	7	4	57.1%	1	0	0.0%	8	4	50.0%
	小計	12	5	41.7%	8	3	37.5%	20	8	40.0%
経営戦略	1級	1	0	0.0%	—	—	—	1	0	0.0%
	2級	28	10	35.7%	22	8	36.4%	50	18	36.0%
	3級	8	4	50.0%	7	5	71.4%	15	9	60.0%
	小計	37	14	37.8%	29	13	44.8%	66	27	40.9%
計	1級	7	2	28.6%	—	—	—	7	2	28.6%
	2級	210	65	31.0%	196	78	39.8%	406	143	35.2%
	3級	236	108	45.8%	199	88	44.2%	435	196	45.1%
	BASIC級	—	—	—	16	12	75.0%	16	12	75.0%
	小計	453	175	38.6%	411	178	43.3%	864	353	40.9%

<参考>過去5年間の福岡県におけるビジネス・キャリア検定試験受験申請者・合格者の推移

年度	26	27	28	29	30
受験申請者数	680	716	817	806	763
合格者数	253	284	342	308	323
合格率	37.2%	39.7%	41.9%	38.2%	42.3%

4 若年技能者人材育成支援等事業（厚生労働省委託事業）

事 項	実 施 状 況																																												
<p>1 ものづくりマイスター等の認定、登録</p> <p>(1) 若年技能者の人材育成に係る相談・援助</p> <p>(2) ものづくりマイスター等の認定申請及び指導技法等講習の実施</p>	<p>日本のお家芸であるものづくりの基盤が若年者のものづくり離れや製造現場の海外移転等により、人材面を中心に急速に弱体化してきている。ものづくり産業が競争力を維持し、発展を遂げていくためには、産業の基盤となる技能者の育成が不可欠である。このため、これまでの業務等を通じて蓄積してきたノウハウや企業・業界団体等との繋がりを活用し、若年技能者の人材育成、技能を尊重する社会づくりを促進する。</p> <p>中小企業（製造業・建設業）及び教育訓練機関等に対し、ものづくりマイスター派遣制度の周知と要望の把握を行った。 また、若年技能者の人材育成に係る相談・援助を行った。 相談件数 73件</p> <p>ものづくりマイスター等の掘り起こし及び認定に係る業務を行った。 特に、平成30年度までに認定者がいなかった分野のものづくりマイスター及びITマスターの開拓に務めた。</p> <p>1. ものづくりマイスター認定者数 認定者数 17名（13職種 延べ17名）</p> <table border="1" data-bbox="502 896 1316 1254"> <thead> <tr> <th>職 種</th> <th>人数</th> <th>職 種</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1)造園</td> <td>2</td> <td>(11)印章彫刻</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>(2)機械加工</td> <td>1</td> <td>(12)塗装</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>(3)鉄工</td> <td>1</td> <td>(13)路面標示</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>(4)建築板金</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(5)油圧装置調整</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(6)パン製造</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(7)建築大工</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(8)かわらぶき</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(9)左官</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(10)型枠施工</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>制度開始（平成25年度）からの認定者数47職種326名</p> <p>2. ITマスター認定者数 認定者数 3職種 2名（延べ3名） （内、新規認定職種 1職種、ITネットワークシステム管理） 累計認定者数 3職種 10名（延べ12名）</p> <p>認定されたものづくりマイスター及びITマスターに対し、中央技能振興センターが作成したカリキュラム及び教材により指導技法等の講習を実施した。 開催数 2回 受講者数 9名</p>	職 種	人数	職 種	人数	(1)造園	2	(11)印章彫刻	1	(2)機械加工	1	(12)塗装	2	(3)鉄工	1	(13)路面標示	1	(4)建築板金	1			(5)油圧装置調整	1			(6)パン製造	1			(7)建築大工	2			(8)かわらぶき	1			(9)左官	1			(10)型枠施工	2		
職 種	人数	職 種	人数																																										
(1)造園	2	(11)印章彫刻	1																																										
(2)機械加工	1	(12)塗装	2																																										
(3)鉄工	1	(13)路面標示	1																																										
(4)建築板金	1																																												
(5)油圧装置調整	1																																												
(6)パン製造	1																																												
(7)建築大工	2																																												
(8)かわらぶき	1																																												
(9)左官	1																																												
(10)型枠施工	2																																												
<p>2 ものづくりマイスター等の活用</p> <p>(1) ものづくりマイスター等の派遣による実技指導の実施</p>	<p>ものづくりマイスター及びITマスターを中小企業及び教育機関等に派遣し、技能競技大会の競技課題又は過去の技能検定試験問題等を使用して実技指導を行うとともに材料費等の支援を行った。</p> <p>1. ものづくりマイスター派遣実績 制度開始（平成25年度）からの累計</p> <table data-bbox="606 1836 1244 1937"> <tr> <td>開催数</td> <td>174コース</td> <td>833コース</td> </tr> <tr> <td>延べ日数</td> <td>456日</td> <td>2,415日</td> </tr> <tr> <td>延べ受講者数</td> <td>3,829名</td> <td>21,200名</td> </tr> </table> <p>2. ITマスター派遣実績 制度開始からの累計</p> <table data-bbox="606 1971 1244 2072"> <tr> <td>開催数</td> <td>1コース</td> <td>1コース</td> </tr> <tr> <td>延べ日数</td> <td>4日</td> <td>4日</td> </tr> <tr> <td>延べ受講者数</td> <td>160名</td> <td>160名</td> </tr> </table>	開催数	174コース	833コース	延べ日数	456日	2,415日	延べ受講者数	3,829名	21,200名	開催数	1コース	1コース	延べ日数	4日	4日	延べ受講者数	160名	160名																										
開催数	174コース	833コース																																											
延べ日数	456日	2,415日																																											
延べ受講者数	3,829名	21,200名																																											
開催数	1コース	1コース																																											
延べ日数	4日	4日																																											
延べ受講者数	160名	160名																																											

事 項	実 施 状 況										
<p>(2)地域の教育機関関係者・生徒等に対する「ものづくりの魅力」の発信</p> <p>(3)「ITの魅力」の発信</p>	<p>1.出前授業の実施 小学校の児童がものづくりに関する理解を深めるとともに、将来、自らがものづくりの現場での就業を実現できるよう、また、教師や保護者等がそのような児童を支援しようとする気運の醸成を図るため、小学校にものづくりマイスター等を派遣し、児童、教師、保護者を対象とした講義・実演を行った。</p> <p style="padding-left: 40px;">派遣校 3校 参加者数 259名</p> <p>2.事業所見学会の実施 小学生を対象としたマイスターの所属する事業所の見学会を実施し、同時にものづくりマイスター等による講義・実演を実施した。</p> <p style="padding-left: 40px;">参加校 13校 参加者数 701名（内、児童659人、引率者42人）</p> <p>児童・生徒を対象として情報技術に関する興味を喚起するとともに、情報技術を使いこなす職業能力の付与が実現できるようITマスターを活用した「ITの魅力」事業を実施した。</p> <p>具体的には、地域の教育機関関係者からの要請に基づいて、小学校へITマスターを派遣し、「ロボットプログラミング」体験教室を実施した。</p> <p style="padding-left: 40px;">実施校数 1校 参加者数 35人</p>										
<p>3 地域における技能振興の実施</p> <p>(1)技能五輪等全国大会の予選の実施</p> <p>(2)技能五輪全国大会等の参加者への援助</p>	<p>技能五輪「造園」及び「電気溶接」の2職種について、以下のとおり地方大会予選を実施した。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 40px;">造園職種</td> <td style="padding-left: 20px;">実施日</td> <td style="padding-left: 20px;">令和元年 5月23日（木）</td> <td style="padding-left: 20px;">参加者</td> <td style="padding-left: 20px;">5名</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">電気溶接職種</td> <td style="padding-left: 20px;">実施日</td> <td style="padding-left: 20px;">令和2年 2月 6日（木）</td> <td style="padding-left: 20px;">参加者</td> <td style="padding-left: 20px;">1名</td> </tr> </table> <p>技能五輪全国大会、若年者ものづくり競技大会参加者のうち、中小企業の従業員、学生及び選手の指導者への旅費及び工具等の運搬費を援助した。</p> <p>□第14回若年者ものづくり競技大会（福岡県開催）</p> <p style="padding-left: 40px;">選手 4名 指導者 2名</p> <p>□第57回技能五輪全国大会（愛知県開催）</p> <p style="padding-left: 40px;">選手 14名 指導者 9名</p>	造園職種	実施日	令和元年 5月23日（木）	参加者	5名	電気溶接職種	実施日	令和2年 2月 6日（木）	参加者	1名
造園職種	実施日	令和元年 5月23日（木）	参加者	5名							
電気溶接職種	実施日	令和2年 2月 6日（木）	参加者	1名							
<p>(3)熟練技能者を活用した実技指導の実施</p> <p>(4)基調講演の実施</p>	<p>熟練技能者の派遣による若年技能者等に対する実技指導を実施した。</p> <p style="padding-left: 40px;">開催数 6コース 延べ日数 17日 延べ受講者 347名</p> <p>県内の技能啓発、技能尊重気運の醸成を図ることを目的として、基調講演会を実施した。</p> <p style="padding-left: 40px;">開催日 令和元年11月21日（木） 場 所 福岡市立東市民センター（なみきホール） 講 師 新内 一秋 氏（福岡県中小企業家同友会 代表理事） テーマ 「企業づくりと未来の展望」 参加者 約300名</p>										

事 項	実 施 状 況
(5)ものづくり体験等のイベントの実施	<p>職業を疑似体験することにより、子どもたちに働くことの意味やものづくりの楽しさを経験させ、自分の将来の職業について考える機会を与えることを目的として、小学生を対象とした「おしごと体験教室」を実施した。</p> <p>また、(一社)福岡市技能職団体連合会、福岡県技能士会連合会及び福技連マスター会の協力を得て、優秀技能者の作品展示、名工実演、親子体験教室等を行い、保護者等の来場者にも技能の素晴らしさを体感していただいた。</p> <p>開催日 令和元年8月22日(木)～24日(土)3日間 場 所 福岡国際会議場 2階 多目的ホール 参加者 約4,000名</p>
(6)若年者ものづくり競技大会併催イベントの開催	<p>若年者ものづくり競技大会(福岡県)において共催イベントを開催。ITリテラシーの強化や将来のIT人材育成に向けて、ITマスターによるロボットを使用したイベントを開催した。</p> <p>※下記の(7)技能競技大会展・(8)技能士展と同時開催</p> <p>実施日 令和元年7月31日(水)～8月1日(木)の2日間 会 場 マリンメッセ福岡(福岡市) 内 容 ロボットプログラミング体験 参加者 24名</p>
(7)技能競技大会展の実施 (ブロック毎に開催するイベント1)	<p>国が行う技能競技大会の周知を図るため、競技大会の写真や作品等の展示を中央技能振興センター主催で鹿児島県にて開催された。</p> <p>※(6)第14回若年者ものづくり競技大会及び(8)「技能士展」と同時開催</p>
(8)技能士展の実施 (ブロック毎に開催するイベント2)	<p>技能士制度の普及・促進を図るため、技能検定制度、技能試験、技能士会、技能士と社会の関わり、技能士になることのメリット、技能士が企業にいることによる企業のメリット等を広く広報するとともに、技能士による製品・作品、パネル等の展示を中央技能振興センター主催で鹿児島県にて開催された。</p> <p>※(6)第14回若年者ものづくり競技大会及び(7)技能競技大会展と同時開催。</p>
(9)「地域発!いいもの」の広報	<p>中央技能振興センターが設置する「地域発!いいもの」(地域限定技能検定などの取組みや制度)を協会ホームページ上で広報した。</p>
(10)グッドスキルマーク事業の実施	<p>グッドスキルマーク事業の促進のため、グッドスキルマークの募集に係る募集の周知、申請の受付及びセンターへの提出等の業務を行った。</p> <p>グッドスキルマーク認定実績 6件</p>
(11)技能振興のPR事業の実施	<p>福岡県職業能力開発協会機関誌第84及び85号にもものづくりマスター派遣制度のPR記事及び技能振興制度のPR記事を掲載した。</p>
4 地方公共団体、経済団体との連携会議の開催 (1)連携会議の開催	<p>福岡労働局、福岡県職業能力開発課、福岡県教育委員会、福岡県中小企業団体中央会、高齢・障害・求職者雇用支援機構、(一社)福岡県技能士会連合会、福岡工業高等学校長協会及び(社)福岡県建設専門工事業団体連合会等を構成メンバーとする連携会議を開催して意見を徴し、福岡県技能振興コーナーで実施する業務の充実を図るとともに、事業の適切な進捗管理に努めた。</p> <p>また、令和元年度の事業実施状況等を踏まえ、令和2年度の推進計画(事業計画)を策定した。</p> <p>連携会議委員長 福岡県職業能力開発課長 南里 妙子氏 第1回開催 令和元年7月22日(月) 第2回開催 令和2年2月17日(月)</p>